

顕彰事業

(この方に、この賞を! ぜひご推薦ください)



ソロプチミスト日本財団賞

ソロプチミスト日本財団は日本の5リジョン(北・東・中央・西・南)約16,000人の会員により維持されています。

顕彰事業

◆社会ボランティア賞

青少年の部

対象・資格 中学・高校・短大・大学・専門学校・専修学校またはそれと同等の学校に在学する12歳~25歳の個人またはグループで地域、国内、国外において継続的に活動し地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。性別・国籍は問わない。

社会人の部

対象・資格 地域、国内、国外において継続的に活動し、地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。また、日常生活の中で女性の自立や地位向上など様々な形で援助している人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

アメリカ連盟賞

国際ソロプチミストアメリカ連盟は、日本をはじめ19カ国約42,000人の会員で構成されています。

◆女性に機会を与える賞(WOA)

(WOA=Women's Opportunity Award)

対象・資格 就職・再就職のために、または職場で上級レベルの仕事に移るために特別な技能・職業訓練や専門教育を必要とし、そのための財政的援助を求めている女性(大学院を除く)。世帯主または扶養義務を持つ人。

◆ヴァイオレット・リチャードソン賞

(VRA=the Violet Richardson Award)

対象・資格 ボランティア団体に所属して、学校・地域・社会において顕著な奉仕活動を行っている14歳~17歳の女性。

◆ソロプチミストルビー賞

(女性を助ける女性のために)

対象・資格 女性と少女の生活を向上させるために活動し、重要な影響を及ぼした女性。女性達の生活を奮い立たせ励まそうとしている成人女性。

◆千 嘉代子賞

対象・資格 国際理解促進や文化交流に顕著な功績のあった日本人。年齢・性別は問わない。

◆青少年指導者育成賞

対象・資格 青少年活動の若いリーダーを育成するために日本国内で長年にわたり指導と訓練を行っている個人またはグループの代表者。年齢・性別・国籍は問わない。

◆環境貢献賞

対象・資格 大気・土壌・水質の汚染、省エネルギー、ゴミ、緑化などの分野で地域の環境保全に貢献している人。環境問題を通して国際協力をしている人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

援助事業

◆国内・国際奉仕

対象・資格 ソロプチミスト日本財団の目的に沿った国内・国際的な社会福祉活動を行っている個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

クラブ賞

◆女性栄誉賞

対象・資格 ソロプチミスト6分野(経済的社会的開発奉仕・教育奉仕・環境奉仕・人権/女性の地位・国際親善と理解活動)の少なくとも一つの分野で10年以上にわたり地域社会で顕著な業績を積んだ女性を表彰する。

発行

2010年6月30日

国際ソロプチミスト熊本-さくら

広報委員 / 坂本恵美子 出田 節子

田中 英子 田中扶慈子

例会日時 / 毎月第3水曜日

10:00~13:00

例会場 / ホテルニューオータニ熊本



SOROPTIMIST

Best for Women



私たちの歩み No.13

2009年7月~2010年6月活動報告

国際ソロプチミスト
熊本-さくら

会長挨拶

国際ソロプチミスト熊本-さくら
第16期 会長 室原 佳江



46年ぶりの日本での皆既日食観測に、日本中が沸きかえっていた2009年7月22日。待ちに待ったその日は、朝からぐずついた空模様。日食グラスを買い込み、例会を途中で抜け出して会員全員で観た熊本での部分日食。運良く雨が上がり、厚い雲の間から、確かに観測することができたその日が、記念すべき今期第一回目の例会日でした。

今年度も私たちは“BEST FOR WOMEN”という大きなスローガンのもと、「女性と女兒の生活を向上させる」という基本方針にそって活動を続けて参りました。クラブ内では、減少傾向にある会員数を増やすことを第一の目標に掲げ、クラブ会員全員の協力のもと、若々しく元気溢れる新入会員を数名迎えることが出来ました。

ジェーンズ邸に植樹させていただいた“さくら”の記念樹に、今春、早速花が咲き、多くの市民の方々に喜んでいただけたことと思います。私たちのクラブ名でもある“さくら”の樹がこれからも春が来るたびに満開の花を咲かせてくれ、皆様の心に感動を与えてくれますようにと祈っております。

「美しいと 思う心が 美しい」 相田みつを

この一年間、多方面より支えていただいた皆様方に、心より感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

国際ソロプチミスト熊本-さくら 役員名 2009年7月~2010年6月

会長	室原 佳江
第一副会長	須古 久美子
第二副会長	成松 真理子
レコーディング セクレタリー	忽那 美紀
コレスポンド セクレタリー	山田 祐規子
トレジャラー	川島 直子
アシスタント トレジャラー	宮村 裕子
理事(1年)	小笠原 明子
理事(2年)	野尻 桂子
デレゲート	出田 節子

国際ソロプチミスト(SI)は…

実業界で活躍する女性、専門職に就いている女性の国際的ボランティア組織で、地域社会、世界中で、女性と女兒の生活を向上させる奉仕活動をしています。

熊本洋学校教師館 ジェーンズ邸に桜を植樹—認証15周年記念—



2010年3月31日
満開の桜
(黒田館長撮影)

2009年、本会は15周年を迎え、その記念として水前寺公園に隣接する熊本洋学校に桜の樹を寄贈することを決定していました。

アメリカ人ジェーンズを教師として招き、西洋の文物技術を移入するために創設されたのが熊本洋学校です。文学、算術、地理、化学、測量、作文、演説、等多岐に渡る授業を、ジェーンズが全て英語で行いました。1871年(明治4年)9月に開校以来5年間の間に徳富蘇峰や、現同志社大学においては創立者：新島襄はじめ8代目まで5名がジェーンズの教え子でした。初代東京農業大学の初代学長はキリスト教に入信しなかった横井時敬でした。そのように優れた人材を多く生み出しました。

2009年がジェーンズ没後100年でもありましたので、その功績を讃え、熊本の観光名所である水前寺に彩りを添え、郷土の発展を願っての当地への桜の樹の寄贈でした。

植樹は出来るだけ寒い時期が適切ということで今期になり、2月17日に植樹を致しました。当日は晴天に恵まれ、黒田館長、今村水前寺町内会長、室原会長、出田前会長の御入力をたくさんの方が笑顔で見守り、楽しい植樹式が済みしました。

2ヵ月足らず後には枝いっぱいになり花が咲き誇りました。地域のみならず観光客の方々に喜んで頂けるよう、毎年美しい花を咲かせてもらいたいものです。

H22.2.18 熊本日日新聞 掲載

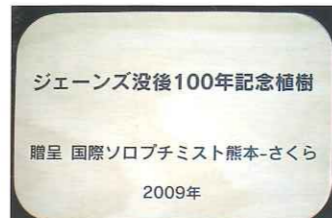
熊本市
●ジェーンズ邸に桜寄贈 「国際ソロプチミスト熊本-さくら」が17日、水前寺の同邸にソメイヨシノ1本(高さ5m)を寄贈し、駐車場に植えた。約20人が参加した贈呈式で同団体の室原佳江会長が「建物を訪れる方々に桜の花を見ていただきたい」とあいさつ。ジェーンズ邸の黒田孔太郎館長が「ジェーンズは熊本を大変愛していたので喜んでいれると思う」と謝辞を述べた。昨年のジェーンズ没後100年と、同団体発足15周年を記念した奉仕活動。



ジェーンズ邸駐車場にソメイヨシノを植える「国際ソロプチミスト熊本-さくら」のメンバー
熊本市



2010年2月17日 植樹式



ジェーンズ没後100年記念植樹
贈呈 国際ソロプチミスト熊本-さくら
2009年



黒田館長・今村町内会長・中田造園師と共に



8月例会での近況報告(第6期)

さくら奨学生として、一年過ぎた二人から近況報告が届きました。学校生活では、学年でも好成績を修めたり、又は、パソコン検定資格取得など、努力が伺われます。友達との友情を深めた……という文面にもそして、家庭での様子にも素晴らしい二人の生徒に私達は出会えたのだなあ〜と胸がいっぱいになりました。

奉仕プログラム委員会
委員長 渡邊 桂子

さくら奨学金 授与

湧心館高校
男子生徒の文面より

家では、いらない本の片付けや、掃除機をかけたりしています。母もおかげさまで、元気に過ごしております。

自分の進路実現に向けて頑張ってきたつもりですが、更にかんばりたい。生活面では、落ち着きのある、そして気のきく人になることが目標です。

女子生徒の文面より
東稜高校

さくらDV被害者支援基金—認証15周年記念事業—

10周年の記念事業の一つとして、2004年私達はDV被害者支援基金を設立しました。その後、15周年の記念事業として支援基金をさらに充実しました。

今後この基金を有効に活用することで、女性たちの前進する力の一助になるように願っています。



熊本駅前にてDV被害者支援カード配布

DVに関する相談は下記に!!

- 熊本県女性総合相談室 ☎ 096-355-2223
- 熊本県女性相談センター ☎ 096-381-7110
- 女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810
- 熊本市総合女性センター総合相談室 ☎ 096-343-8306
- 熊本市福祉総合相談室 ☎ 096-328-2301



顕彰事業



クラブ内表彰 2010年4月21日

『女性に機会を与える賞』

熊本市医師会看護専門学校生の秋吉祐子さんを推薦させていただきました。お一人で障がいのあるお子さんを育てながら、ヘルパーとして働く傍ら看護師になるために勉強しておられます。学校の先生からも評価が高く、クラブ内表彰での御挨拶も意欲的で、きっと素晴らしい看護師になられることと思います。

慶誠高校 S クラブ入会式

2009年12月24日 慶誠高校図書室



Sクラブとは、学校や社会のために奉仕する高校生のボランティアグループ 1998年11月に認証され、11年目を迎えました。

チャリティバザー

2009年10月14日

●「さくらチャリティバザー」14日、上通町のびふれす広場であった。熊本市在住の女性ボランティア団体「国際ソロプチミスト熊本-さくら」(室原佳江会長、32人)が年1回実施している。会員が持ち寄った日用品や食器類、寝具類など市価の半値の新品約300点を出品。通行人らが次々と買い求めていた。売上金はDV被害者やその子どもたちの支援活動などに活用する。

H21.10.16 熊本日日新聞 掲載



主な継続事業



ユニセフ ハンド イン ハンド

2009年12月13日

保護や援助を必要とする世界の子どもたちのための、ユニセフの募金活動に発足以来参加しています。

設立30周年記念
日本財団年次大会

2009年11月17日 京都



第24回
南リジョン大会

2010年4月15日・16日
福岡

新入会員紹介



後藤 裕子

この度、大学の先輩田中英子さんのお声かけにより、国際ソロプチミスト熊本一さくらに入会する事ができました。
入会後すぐに、企画していただいた「歓迎旅行」には、大変感激しました。少しずつ活動して行く中で私が驚いたのは、さくらの皆さんは、お忙しい中、すぐにお洒落でポジティブなお話が多い。そして決断が早い。
さらにたくさんの経験をされているという事です。
これから、仕事、育児、色んな事を続けていく中で、今回の出逢いは何よりの「手引書」をいただいた様な気がして、感謝しております。
現在、月に1度の定例会が、そして、ソロプチミストの活動が楽しみでなりません。本当にありがとうございます。

後藤さんに最初にお会いした時、その目の輝きに魅せられました。例会では常にメモを執り乍ら、真剣な眼差しで臨まれております。早くクラブのことを理解したいというお気持ちが漲っているように受け取れます。
クラブ内外の活動にも積極的に参加され、ソロプチミストとしての自覚も充分なされているようで頼もしく思います。

メンバーシップ委員会
委員長 片山 絃子

藍綬褒章 受賞

会員の田中扶慈子さんが、永年の家事調停委員としての功績により藍綬褒章を受賞されました。



2010年1月25日、熊本ホテルキャッスルにて盛大な祝賀会が開催されました。

会員親睦会 -柳川~佐賀-

2010年3月16日 クラブ親睦旅行



麗らかな早春の一日を、乙女心いっぱい楽しく過ごしました。
美しい雛飾りのある見事な「御花」のお屋敷を散策できて、会員一同 奉仕団体に関わる友情のありがたさを改めて感じました。



初節句の雛壇の前に吊り下げられる「さげもん」と呼ばれる吊るし雛